

平成 29 年度 ボランティア活動研修会

開 催 要 項

1 開催趣旨

地域におけるボランティア活動者の活動は、厚生労働省の掲げる「我が事・丸ごと」の地域共生社会の実現においても、重要なものと位置付けられており、多様な主体との協働による新たな社会資源の創出が期待されているところです。

そこで、ボランティア活動者はもちろん、地域貢献活動を行う社会福祉法人や企業、勤労者、退職者、学生並びにボランティア活動に関心を持っている地域の方などを対象に、ボランティア活動による助け合いや、多様な主体との協働による地域貢献活動について学び、ボランティア活動のさらなる活性化を図ることを目的に開催します。

2 主 催

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

3 日 時

平成30年2月12日(月) 振替休日 午後0時50分から午後3時30分まで

4 会 場

山口県教育会館 ホール (〒753-0072 山口市大手町2-18)

5 対 象 者

ボランティア活動者、社会福祉法人、NPO法人、企業、勤労者、企業退職者、学生、ボランティア活動に関心のある個人など。

6 定 員

500人

7 参加申込書の提出

平成30年1月26日(金)までに別添申込書に必要事項を記入し、下記宛てにFAXなどで送付してください。

8 参加申込み・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉班

担当：今井、遠藤(嵩)

〒753-0072 山口市大手町9-6(山口県社会福社会館内)

TEL (083) 924-2828 FAX (083) 924-2847

e-mail chiiki@yg-you-i-net.or.jp

日 程

時 間	内 容
12:20~12:50	受 付
12:50~13:00	開 会
13:00~14:20	<p>■基調講演■</p> <p>講 師：原田 正樹 氏 日本福祉大学学長補佐 日本地域福祉学会会長 日本福祉教育・ボランティア学習学会会長</p> <p>演 題： 「いまだからボランティアの本質を問う」 ～ボランティアを地域のちからとして活かし続けるために～</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>山口県のボランティアをとりまく現状は、社会構造が変化 するなか、地域の助け合いの必要性は増しているものの、そ の担い手として重要になってくるボランティア活動者は、高 齢化や担い手の不足などが大きな課題となっています。 しかし、そうした現状だからこそ、わたしたちにとって、 ボランティアとは何なのか、なぜ、何のために、わたしたち はそれに取組むのか、いま一度その本質を見つめ直してみま しょう。</p> </div>
14:20~14:30	休 憩
14:30~15:30	<p>■ボランティア活動・実践報告■</p> <p>報告者：はあとふりい下関（下関市） ボランティアグループさざ波会（柳井市）</p> <p>■まとめ■</p> <p>講 師：原田 正樹 氏</p>
15:30	閉 会